

magazine

店長談話特別号

FEATURE

山口勇作

# 八百鮮の 仕事論 とは

WORK







いつでも、誰にでも。  
ミスター・気遣い、かく語りき。

八百屋



# VOICE



## 八百

店長インタビュー

／ 仕事をやる上で大切にしていることは？  
 やっぱり気遣いでしょうね。それはお客さま、従業員、市場の人、誰に対してもそう。たとえば重い荷物を持っているおばあちゃんがいたら何も言わずに手伝ってあげる。棚の前で悩んでいる方がいたら、声をかけて相談に乗ってあげる。相手が言葉にする前に気づいて、働きかけられるように、僕も従業員も、誰もが当たり前に見えるお店にしていきたいことが目標です。

／ 圧倒的に自由度が違いますよね。コンビニは本部のバイヤーが仕入れたり、開発したものの中から選ぶ。売値もあらかじめ決まっています。だけど八百屋、特に八百鮮は、各店がそれぞれの個性で仕入れをして、値段まで自分たちで決めます。そこが難しいところであり、面白いところでもありますね。

／ コンビニのスーパーバイザーからの転身。同じ小売りでも違うのでは？  
 八百屋ってどんな仕事？

／ 人が生きていく上で必ず必要なものを扱う仕事。だからこそ素材にもこだわりたいし、責任を持って正しく商売をしていきたいと思っています。自分の中では生きることを支えている感じ。まあ、カッコよく言いすぎましたかね（笑）。でも、それくらい大切な仕事だと思っています。2020年は何かと大変な年になりましたけど、多くのお客さまが足を運んでくださるわけですから。

山口の気遣いのアンテナは全方位へ向く。たとえばインタビュー中も常にこちらが求めた答えを探して思考を巡らせる姿が印象的。誰にでも優しく、だから誰からも愛される。彼の存在こそが地域に癒しを与える源だ。



### 八百鮮 川原通店

【住所】名古屋市昭和区山花町 34-2  
 【TEL】052-734-2311  
 【営業時間】10:00~18:00  
 【定休日】日曜日、月曜日が祝日の場合連休



## 山口勇作

青果部チーフ

気遣いこそすべての基本。そう話す山口の前職は、大手コンビニでフランチャイズ店の販促支援を行うスーパーバイザー。幼なじみでもあった八百鮮社長から乞われる形で、八百屋の道へ入ってきた。

